

「議会だより」の紙質(上質紙)を「広報ふなばし」と同じ(再生紙)にする陳情

〔願意〕

森林資源の保護や廃棄物削減のために、「議会だより」の紙質を現在のコート紙（上質紙）から「広報ふなばし」と同一仕様の再生紙（古紙パルプ配合率 75%）とする様に陳情する。

〔理由〕

1. 「広報ふなばし」は、SDG's が叫ばれる以前から環境負荷軽減を積極的に推進し、紙質を再生紙(古紙パルプ配合率 75%)に変更していること。製造プロセスでの CO2 排出やコスト面等も十分に比較検討された上での当時の判断であったと思う。
2. 現在では多くの自治体・議会の広報誌でも再生紙が使用されていること。
因に、「ちば県議会だより」では古紙パルプ配合 100%が使用されている。
3. 我々読者においても、再生紙(古紙パルプ配合率 75%)でも、文字・図表・写真の視認性等々に何ら支障がないこと。
4. 市議会改革の一環として実施することにより、市民にその改革を肌感覚(手触り)で直接感じてもらえること。

以上